

# 北海道北見市 (有)森谷ファーム

## 次期女性経営者の目線で築くワークライフバランスのとれた労働環境

代表者名	森谷 健吉	資本金	3百万円
設立年	1992年2月1日	売上高	82百万円(2015年1月期)
事業内容	生産(玉ねぎ、白花豆等)		
経営規模	畑 35ha		
従事者数	8人 うち女性5人 (女性内訳: 役員2人、常勤パート3人)		
女性活躍支援	＜女性に配慮して取組んでいる制度＞ 休暇(産前産後・育児・生理)、短時間勤務制度、育児休業代替要員を確保、 育児休業後の継続就業支援 ＜女性に配慮して取組んだ環境整備＞ 施設設備関係(休憩室・屋内・野外トイレの設置)、重労働等の業務改善 ※登記時の法人名は「有限会社森谷」。		



### □女性活躍のポイント

- 「妻は夫に従うことが当たり前」という農村社会で育った取締役の森谷裕美氏（代表の長女）は、女性が自信をもって農業へ関われる農村社会の実現を目指すことを決意。
- 女性従業員が農繁期でも気兼ねなく休暇を取得できる環境や、育児をしながら仕事を続けられるよう、短時間勤務制度、生理休暇を整備するなど、女性従業員の意見を積極的に取り入れた業務の見直しを行い、ワークライフバランスのとれた女性が働きやすい職場環境を整備。
- また、玉葱の収穫選別作業が軽労化されるよう座高調整可能な椅子を設置したほか、畑に移動式の水洗トイレを設置するなど、女性にとって身体的負担の少ない作業環境を実現。
- こうしたワークライフバランスに配慮した社風と、農作業の負担軽減により、従業員それぞれが適宜リフレッシュしながら快適に作業へ取り組むことで、作業効率も向上し、職場に好循環を生んでいる。
- さらに裕美氏は、この地域の特産物である白花豆の生産を経営の柱の一つにすべく、「るべしべ白花豆くらぶ」の初代会長に就任し、白花豆のPRと地域活性化に取り組んでいる。